

審査基準B用 審査シート（問題解決型・課題達成型 共通）

第21回フォーラム

評価項目		事例発表内容の審査ポイント	施設名 チーム名
I.Q.C ストーリーのステップによる評価	① テーマ選定	病院や上司方針、実効性、経済性、チームの実力などを考慮し、職場の多くの課題の中から選択し、選定理由を明確にしているか？ また、問題の背景を説明し、テーマに説得力があるか？ 活動計画を立て、ステップ毎に、メンバーの役割・分担を明確にしているか？	5 4 3 2 1
	② 現状把握	データを取る目的を明確に示し、悪さ加減が分かるように把握し、視覚的（図・表・グラフ等を活用）に表しているか？ 悪さが分かる工夫をしているか？ 一面的な現状把握に留まらず、悪さ加減を多面・多角的にとらえ、データを層別して分析・考察を十分に行っているか？	5 4 3 2 1
	③ 攻め所の設定	現在のレベルと要望レベル、そのギャップを客観的に把握しているか？ 攻めどころを明確にしているか？ ありたい姿、理想像を明確にしているか？	5 4 3 2 1
	④ 要因解析	現状把握で把握した悪さの要因を『何故、何故…』を繰り返して十分に洗い出し、適切な解析を行い、重要要因を絞り込み、明確にしているか？ 重要要因を仮説として把握し、真の要因を発見するために聞き取り・実態調査等の方法で事実・データを把握して、真の要因であることを検証しているか？	5 4 3 2 1
	⑤ 方策の立案	方策案（アイデア）を十分に出し切っているか？ 実現性にとらわれずに、効果があると思われる対策を評価し選び出しているか？	5 4 3 2 1
	⑥ 対策の立案と実施	検証した要因に基づき、具体的でアイデアに富んだ対策を立てているか？ 立てた対策を実施し、実施内容を具体的にプレゼンテーションしているか？	5 4 3 2 1
	⑦ 成功シナリオの追求と実施	効果が高いと思われる方策を実現性や経済性などで評価し、最適策を選んでいるか？ 立てた最適策を具体的にプレゼンテーションしているか？ 予想される障害及び悪影響を考慮し、その事前防止策を検討しているか？	5 4 3 2 1
	⑧ 効果の確認	目標を達成しているか？ 未達成の場合は再チャレンジしているか？ 現状把握と同じ尺度（期間・方法）で測定し、有形効果・無形効果・波及効果まで把握しているか？	5 4 3 2 1
	⑨ 標準化と管理の定着	5W1Hで整理し、標準化・管理の定着・教育に分類してまとめているか？	5 4 3 2 1
	⑩ 反省と今後の進め方	良かった点・悪かった点・進め方などがステップごとに分かる反省になっているか？ 反省に基づいて、次回の活動への展望に触れられているか？	5 4 3 2 1
⑪ プrezentation		理解しやすい発表だったか？ パワーポイント、報文集は見やすかったか？	5 4 3 2 1
全体評価（加点）		医療の質改善（「QC的、ものの見方・考え方」）という観点から評価して、10満点で加点してください	10 9 8 7 6 5 4 3 2 1
※発表が規定時間を超過した場合は、時間量に関係なく審査平均点から1点減点します（講評者が判断） チェック⇒ロー1点			合計 /80点

※課題達成型

※ステップ②、④、⑤の網掛け部分は課題達成型の評価項目です